

2024年6月30日

第14期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急キッチンエール関西

# 貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	1,061,788	(負債の部)	5,756,529
流動資産	938,650	流動負債	2,308,639
現金及び預金	9,699	買掛金	807,062
売掛金	542,006	短期借入金	406,270
商品	110,147	一年内返済予定長期借入金	521,963
貯蔵品	10,845	未払金	351,156
前払費用	32,180	未払費用	92,850
仮出金	581	未払法人税等	761
未収法人税等	0	未払事業所税	122
未収入金	237,663	前受金	95,471
貸倒引当金	△4,473	預り金	6,894
		賞与引当金	26,088
固定資産	123,138	固定負債	3,447,889
有形固定資産	0	長期借入金	3,419,259
建物	0	退職給付引当金	15,598
建物附属設備	0	役員退職慰労引当金	13,032
構築物	0		
機械及び装置	0	(純資産の部)	△4,694,740
器具及び備品	0	株主資本	△4,694,740
無形固定資産	0	資本金	10,000
施設利用権	0	資本剰余金	2,600
		その他資本剰余金	100
投資その他の資産	123,137	資本準備金	2,500
長期前払費用	623	利益剰余金	△4,707,340
差入保証金	122,513	その他利益剰余金	△4,707,340
その他投資	0	繰越利益剰余金	△4,707,340
合 計	1,061,788	合 計	1,061,788

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産  
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商 品	総平均法
貯 蔵 品	最終仕入原価法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 役員及び執行役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理 控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

6. 収益及び費用の計上基準

商品の販売に係る収益認識 当社は食料品及び日用品等の個別宅配による販売を行っており顧客へ商品を出荷した時点で収益を認識しております。

## 当期純損益金額

当期純損失 2,658,410千円